

第31回 宇部・小野田圏域緩和ケア事例検討会 アンケート集計結果

開催日時: 令和6年6月18日(火)

回答人数67人

	医師	看護師	薬剤師	栄養士	PT
1.あなたの職種について教えてください	4	49			1
	OT	ST	MSW	ケアマネージャー	訪問看護師
			4	5	
	介護福祉士	その他			
		4			
2.現在の職業に就いてからの経験年数は何年ですか？	5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無記入
	24	4	11	28	
3.通常の勤務で、緩和ケアに関わることがありますか？	はい	いいえ	無記入		
	43	22	2		
4.今回は複数の施設が関わった事例について検討を行いました。この検討会は地域間での連携を図る上で有効であったと思いますか？	大変有効である	有効である	あまり有効ではない	有効ではない	無記入
	49	16	1	1	
5.この検討会は、各施設で行われている緩和ケアについて理解するのに役立ちましたか？	大変役に立つ	役に立つ	あまり役に立たない	役に立たない	無記入
	49	18			
6.検討会の時間は、いかがでしたか？	適当	長い	短い	無記入	
	61	2	3	1	
7.今後、検討会を継続して行う予定ですが、参加を希望されますか？	参加したい	時間があれば参加したい	参加したくない	無記入	
	45	22			
8.検討会の頻度は、どの程度が適当と思われますか？	年に1回	年に2回	年に3回	年に4回	無記入
	10	36	12	7	2

9.検討会で取り上げて欲しいテーマについて教えてください

- ・訪問診療の実際を知りたいです。
- ・小児がん
- ・就労・就学支援
- ・ゲノム医療
- ・AYA世代
- ・認知機能低下のある患者の事例(意思確認・困難な例など)
- ・循環器の緩和ケア
- ・うまくいかなかった事例を知りたい。
- ・家族のサポートが乏しい方の支援などがあれば知りたいです。
- ・心不全患者の緩和ケア
- ・今回のような事例

10.その他に感想やご意見がございましたらお願いいたします

- ・病院で完結せず、在宅でもケアが継続して行われることが分かり、在宅にいかにつなげるか日々の関りで考えるための参考になりました。
- ・訪問看護師の方がどのような視点で在宅でケアされているのか知ることができ、病院でのケアを実施していく上でも参考になりました。
- ・信頼される関係づくりの難しさを感じました。
- ・入院中～在宅の様子まで一連の経過を知ることができ勉強になりました。訪問看護師さんの丁寧な関り、個別的なケアがすごいと思い、AYA世代の方への対応に繋げていきたいと思います。
- ・大変参考になりました。ありがとうございます。
- ・今回の事例について、今現在どのくらいの頻度の訪問なのか、訪問診療なのか、ほかにサービスは受けられていないのか知りたいところでした。
- ・勉強になりました。これからの患者さんとの関わりに活かしていきたいと思います。
- ・意志表出が少ない患者の意思確認は本当に難しいと感じる。訪看さんの男性だけでの関わり、排便時のコールは固定(かなり信頼関係が築けていると思う。
- ・患者の意向を聞くこと、意思決定支援に非常に悩むので、自部署以外の事例を聞いて学びがあった。